

センコウノマイヒメの20

牡 2020年4月23日生 | 黒鹿毛 | 道営・小野望厩舎 | 谷口牧場生産



一口価格：19,800円 ※地方募集馬は競走馬保険の加入はありません 募集口数：500口【競走馬出資金総額 990万円】



治郎丸敬之の馬体診断

ダンカーク産駒が2018年にデビューしたときの衝撃は忘れられません。中央と地方競馬を合わせた勝利数は37勝と、新種牡馬としては断トツの1位。驚くべきは、出走頭数76頭に対して28頭がすでに勝ち上がったように、0.368の勝ち上がり率。地方競馬に限定すると、22頭中17頭と7割超の勝ち上がり率を誇り、獲得賞金額でも首位。つまり、ダート競馬を減法得意としていることはもちろん、地方競馬でも簡単に勝ち上がってしまうレベルの産駒が誕生したということです。馬体を見てもまさにその通りで、ダンカーク自身のこぼれ落ちそうなほどの筋肉量を産駒にも十分に分け与えています。センコウノマイヒメの20も柔らかな筋肉が実にふっくらと付いていて、ダンカークの遺伝力の強さが見事に現れた好馬体です。育成が進むにつれて筋肉のメリハリも増してくるでしょう。顔つきも穏やかで、ハートの流星がチャームポイントですね。

POINT

まず目を奪われるのがはちきれんばかりに発達したトモの筋肉で、力強さみなぎる馬体は、力のいる地方競馬での資質を感じさせます。ミスターブロスベクター系らしい豊富な筋肉を身に纏いながらも、胴部にはゆとりがあり距離適性は融通もききそうです。早期デビューが求められるホッカイドウ競馬ではありますが、歩様動画を見て頂くと分かる通り、この時期としてはトモに緩さもなく、良い意味でしっかりとした硬さのある本馬は十分に早期デビューが目指せる事でしょう。額には大きなハートマーク。たくさんの方に愛される活躍を期待しています。